

第 108 回番組審議会議事録

(株) 中国コミュニケーションネットワーク

■ 開催日 令和4年8月18日(木) 11:00~12:00

■ 開催場所 中国経済クラブ(中国新聞社8階)

■ 出席者

① 委員側

・ 出席委員 6人

木谷 健(比治山学園理事長)

中川 元慧(浄土真宗本願寺派善正寺住職)

中川 圭(乳がん患者友の会きらら理事長)

吉田 朋子(和奏光夜実行委員会代表)

向井 良(弁護士)

片山 学(中国新聞社文化担当部長)

・ 欠席委員 1人

中山 正剛(広島大学スポーツセンター特任教授)

② 会社側

社長兼放送局長

小見山 文男

営業担当

久保田 正明

■ 議題

- ・ 開会あいさつ
- ・ 番組試聴「クッキーおひとつ、いかが!？」
- ・ 番組の意見、感想
- ・ 訂正や苦情の報告と前回以降の業務報告

◆ 番組試聴「クッキーおひとつ、いかが!？」(7月15日放送分)

金曜日放送の広島すまいるパフェ(12:00~15:00)のコーナー番組。広島市を中心に活動する音楽アーティストグループ「ヤルキスト」のメンバーのミルキーさんが出演。ヤルキストはやる気が出る応援歌を歌っており、コーナーでもリスナーから歌詞を募集し即興で曲をつけて歌うなど、「元気発信」がテーマ。

<番組に対する委員の意見・感想>

- ・ 応援歌を即興で作っており、誰が聞いても楽しめるFMにふさわしい放送内容だ。ベテランパーソナリティーの掛け合いがうまく、番組は面白く仕上がっている。ミルキーは地元の人気アーティスト。自分のYouTubeにも放送をアップしており、若いリスナーの取り込みにもつながりそうだ。

- ・ 聴取者を元気にさせる、明るい番組だ。ミルキーには人間の豊かさ、コミュニケーション能力の高さを感じさせられる。童謡をアレンジしていて懐かしさも感じられ、アレンジもアップテンポで良かった。
- ・ 「元気発信」が番組コンセプトだけに、明るい番組なのがいい。ミルキーの穏やかな人柄は、リスナーに興味を持ってもらいやすい。ラジオからYouTubeへの導線は現代的だ。
- ・ あえてローカル言葉で喋っており、テンポのいい突っ込みと返しの掛け合いが聞きやすい。金曜日の昼過ぎ、聞き手はややお疲れ気味の時間帯だが、気持ちのリフレッシュ出来る内容だと思う。
- ・ 今夏の「広島フェスティバル」では、ヤルキストも参加した広島ゆかりのアーティストユニットCANVAS(キャンバス)が紹介されている。地元で活躍しているだけに、フェスティバルなど広島のテーマ、話題をもっと盛り込んでもらいたい。

◆ **訂正や苦情の報告、前回以降の業務報告**

- ・ 訂正やリスナーから番組に関する苦情はありませんでした。
- ・ 8月6日(土)に平和祈念式典を中継。8月11日(木)に平和祈念広島国際ユースサッカー特別番組を中国放送と提携して放送しました。

以上